



# TCA ニュース

= 2013年 5月発行 = 【No. 264】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

<http://tokyo-cycling-association.com>

〒104-0061 中央区銀座7-15-11-1201 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 ①輪楽・自転車を楽しむ ②行楽・旅を楽しむ ③道楽・道を楽しむ ④友楽・友と楽しむ ⑤遊楽・遊びを楽しむ

## 2013年度 活動計画

○印はTCA独自で行なう事業

4月 7日(日)	○第83回 「視覚障害者とタンデムを楽しむ集い」 (パレス)
4月 9日(火)	○第40回 理事会
4月13日(土)	○渡良瀬前泊ラン (古河スポーツ交流センター)
4月14日(日)	第4回渡良瀬ミーティング
4月17日(水)	○第20回 評議員会、第41回 理事会
5月 4日(祝)	○第10回 東京センチュリーライド (大島小松川公園 S・G)
5月12日(日)	○第84回 「視覚障害者とタンデムを楽しむ集い」 (神宮外苑)
5月26日(日)	自転車月間行事 協力 (第16回ツア・オブ・ジャパン)
6月16日(日)	○第85回 「視覚障害者とタンデムを楽しむ集い」 (パレス)
6月30日(日)	○立川バンク ピストトライアル (立川競輪場)
7月 日( )	○自転車をもっと好きになる講習会
8月 日(日)	○フリーラン『東京いいところ自転車散歩』
8月25日(日)	○第86回 「視覚障害者とタンデムを楽しむ集い」 (神宮外苑)
9月15日(日)～16日(月)	第57回 全国サイクリングラリー in ちば (南房総) 第49回 関東甲信越ブロックサイクリングラリー in ちば
9月22日(日)	2013東京シティサイクリング 実施協力
10月 日(日)	「荒川ハーフセンチュリー」
10月 日(日)	○フリーラン『東京いいところ自転車散歩』
10月27日(日)	○第87 「視覚障害者とタンデムを楽しむ集い」 (パレス)
11月 2日(土)	2013全国7時間耐久サイクリング in 袖ヶ浦 (Team TCA参加)
11月 日(土)～ 日(日)	○TCA一泊ラン
12月 日( )	○2013年を送る『TCAサイクリストの夕べ』
1月 日( )	○フリーラン『東京いいところ自転車散歩』(新春初詣ラン)・新年懇親会
2月 日( )	○自転車をもっと好きになる講習会
2月 日( )	○TCA指導者更新研修会
2月22日(土)	関東甲信越ブロック連絡会議 (東京・JCA)
3月 日( )～ 日( )	○TCA一泊ラン

◎毎月第2火曜日 常任委員会開催

◎その他関係団体への協力及び委員派遣

- ① 毎週日曜日・祝日 神宮外苑サイクリング道路に協力
- ② 毎週日曜日 パレスサイクリングに協力
- ③ 東京シティサイクリング実行委員会に委員派遣 (JCA)
- ④ 都レク主催行事 (都民スポレクふれあい大会) に代表役員派遣

【4月末現在 会員数290名】

# 東京サイクリング協会役員名簿

2013(平成25)年度

役職	氏名	備考
会長 副会長 〃	加藤 元彦 小笠原 淑夫 小川 和也	JCA副会長・会長代行
専務理事 理事 事務局長 理事 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	北川 常夫 中村 洋一郎 高木 恵子 近藤 隼人 渡辺 康雄 内田 実 森嶋 一男 磯部 光博 野澤 摂夫 高橋 敬次 藤田 伸一 大山 等 並川 功 岩佐 康代 倉持 信吾 古賀 基生 北野 良	JCA常勤理事  パレスサイクリング担当 神宮外苑サイクリングセンター担当 指導部担当 都民スポレクふれあい大会(都レク)担当 事務局広報担当・都レク担当  会計担当 東京都盲人福祉協会担当
監事	河野 照夫 中田 修二	
相談役	福島 松吉 市川 博保 高木 康雄 武田 俊夫	元 副会長 元 副会長 元 副会長 元 監事
評議員 (50音順)	足利 幸一・飯川 忠広・池田 宰・鹿児島 伸樹・片貝 京治 川端 俊彦・佐藤 靖・渋谷 嘉夫・鈴木 邦明・田中 栄作 田渕 裕一・土田 正友・富田 浩義・中西 淳一・林 文博 林 量一・樋口 鉄男・増田 治男・矢澤 興一・箭内 玲子 山口 文知	

※ 4月17日(水)に行なわれた第20回評議員会、第41回理事会での評議員改選に伴い、田中美千代氏、茅野 純氏が退任され、新しく4人の方々が(太字)が選出されました。

## TCA 東京サイクリング協会

### 【事務局所在地】

〒104-0061  
東京都中央区銀座  
7-15-11-1201  
銀座セブンビル  
TEL・Fax 03-3541-6540



# 2012年度決算報告

平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日

【収入の部】		【支出の部】	
前期繰越金	949,019	事務所費 (20,000×12)	240,000
会費 (5,000×212名) (*1)	1,060,000	貸倉庫代 (27,200×12)	326,400
不足分 (1,000×31名)	-31,000	JCA賛助会費 2,000×219名	438,000
70才以上 (4,000×43名)	172,000	2,500×36名	90,000
web移動入金 2,000×84名	168,000	ニュース発行費 (印刷、発送)	236,080
2,500×25名	62,500	(No. 254～No. 263 10回)	
他県協会移動 2名	0	事務費・振込手数料	9,997
366名	(1,431,500)	会議費	35,718
インストラクター登録更新料	72,000	会場費 (飲物代含む)	33,576
(対象者26名、更新者24名)		交通費	293,220
事業収入	1,912,169	インストラクター登録更新料	48,000
JCA補助金	278,340	(更新者24名)	
寄付	37,960	事業支出費	1,771,332
雑収入	22,280	通信費 (〒、電話、Int. 他)	97,994
利息	18,028	備品費	2,919
		団体加盟費 都レク	160,500
		ブロック協議会	
		自己負担金	111,000
		交際費	25,625
		繰越金	800,935
合計	4,721,296	合計	4,721,296

(\*1) : 会費は、入金月、年齢 (70歳以上) により変わります。

## 事務局からのお知らせ

### 16th TOUR OF JAPAN

2013ツアー・オブ・ジャパン東京ステージの開催は、5月26日(日)の予定です。例年どおり走路自主警備員の派遣要請があり協力をいたします。詳細については未定ですが、例年と同様の予定です。ご協力頂ける方は事務局までご連絡ください。

- 募集人員：先着35名 定員になり次第締め切ります。
- 集合場所：東京協会事務局前 (中央区銀座7-15-11-1201)
- 集合時間：午前7時45分までに集合 (8時には現地に向かう貸切のバスが出発します)

### 第85回視覚障害者とタンデムを楽しむ集い

今年度3回目の「視覚障害者とタンデムを楽しむ集い」です。ボランティアスタッフとしてご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。

- 日 時：6月16日(日) 9:00～12:00 パレスサイクリング

### 第49回関東甲信越ブロックサイクリングラリー

第57回全国大会と併催で、9月15日(日)～16日(月・祝)の日程で千葉県南房総で開催されます。今年は各自スポーツエントリーからの申し込みとなります。宿泊する場合は6月15日(日)が締切りとなっています。大会要項が必要な方は事務局にお問合せください。

# 立川バンクトライアル



バンクトライアルも今年で10回目となりました。この企画は、体験走行を主体としているので、体力に自信の無い方でも競技を意識せず気楽に参加できます。実際に競輪場のバンクを走ることができるチャンスです。是非一度体験してみてください。

- 日 時 : 2013年6月30日(日) 小雨決行  
13時30分集合・講習 14時~15時30分 実走
- 集合場所 : 立川競輪場入口 (JR立川駅より徒歩15分)
- 参加費 : 無料 (TCA会員限定、見学のみも歓迎します。)
- 担当 : 内田 実 (当日連絡先 090-1434-9997)
- 講師 : 大宮 政志 氏 (元東京オリンピック自転車競技ロード部門代表)
- 申込み : 参加ご希望の方は、事務局(中村)までご連絡ください。
- 内 容 : 希望者には、1,000mタイムトライアル (バンク2周半) を計測します。  
自転車は、競輪用のトラック (ピスト) レーサーを使用します。走行前に指導を受けますので、初めてのカタでも走ることができます。トラックレーサーの貸出は約15台。ペダルにはストラップがついていますが、靴とペダルを持参しての付け替えは可能です。スニーカーで乗ることもできます。ヘルメットは、自分のものを使用することはもちろんできますが、競輪用の物を貸し出す用意もあります。
- その他 : タオル、手袋 (必須) は自身でご用意ください。



## TCA会員とJCA賛助会費

専務理事 北川 常夫

東京サイクリング協会 (TCA) は、年会費を払った会員で構成されている任意の団体です。協会の目的として、「サイクリングの普及と東京地区の会員の連絡調整」を挙げています。

一方、JCAは公益財団法人でサイクリングの普及・振興・サイクリング環境の整備等を目的としています。そして、公益財団であるため賛助会員制度を持っています。

賛助会員は、JCAの事業目的に賛同し賛助会費 (寄付) を納めた者です。

JCAは事業を行い、賛助会員に対して特典を用意しています。

TCAは、JCAを賛助するために全ての会員を賛助会員として登録し、会員数分の賛助会費を納めています。

JCAは、TCAなどの地方協会に賛助会員の人数に応じた助成金を出します。

TCA年会費は5,000円ですが、H23年度までJCA賛助会費は4,000円 (助成金2,000円) でした。このため、JCAのWebから入会又は更新してTCAに所属した会員は4,000円の入金の方がいました。事務局は、この方々に会費の差額分 (1,000円) の追加支払いを求めて来ましたが、

H24年度からJCAは、賛助会費を5,000円 (助成金2,500円) としました。これにより、JCA (本部会員) や他県協会などからTCAに移動した場合の追加徴収の処理はなくなりましたが、このため会費収入が減少したことも事実です。 (  $5-2=3 > 5-2.5=2.5$  )

また、JCA賛助会員の特典として自転車総合保険の適用がありましたが、高齢者の保険金支払額が高額であったため、一昨年 (H23・H24) から70歳以上の方が除外され、今年度 (H25) は更に保険会社から対象年齢の引き下げを求められ、66歳以上の方が適用外となりました。

これに対してTCAは、H23、H24年度は70歳以上の会員の年会費を4,000円としました。

しかし、今年度は更に保険対象年齢が引き下げられてしまい、会費収入が大幅に減少することから、今年度は、理事会で一律5,000円とすることが決定しました。

元々、サイクリングは野外活動として一人でも走ることができ協会に所属する必要はありませんが、TCA、JCAの目的にご理解、ご賛同いただき我が国のサイクリング環境の整備・情報交換・会員相互の交流を考えて会員 (賛助会員) になることをお勧めします。

サイクリングの遊びの中で年間5,000円の金額は、そのために高い金額であるとは思いませんが如何でしょうか？